

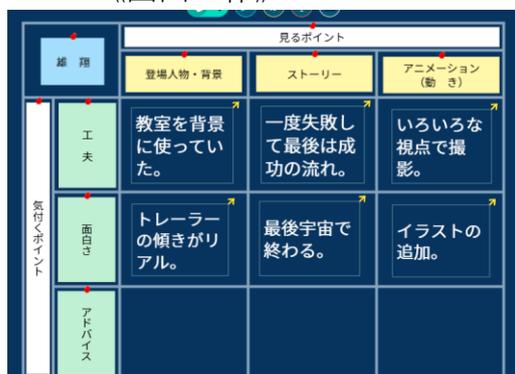
学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

学校名	南九州市立松ヶ浦小学校	児童生徒数	16人
-----	-------------	-------	-----

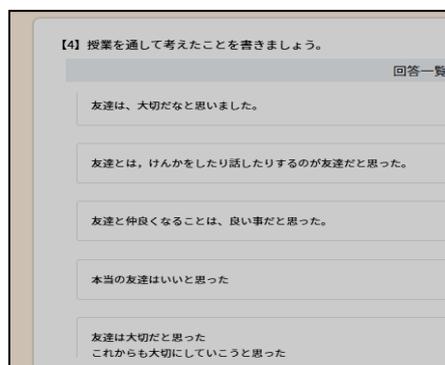
振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等

○ タブレット(ロイノート)を活用した振り返り

《図画工作》



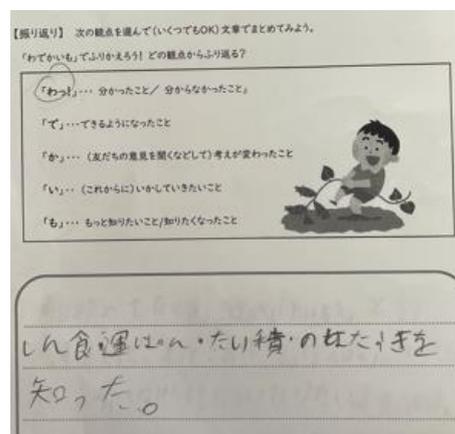
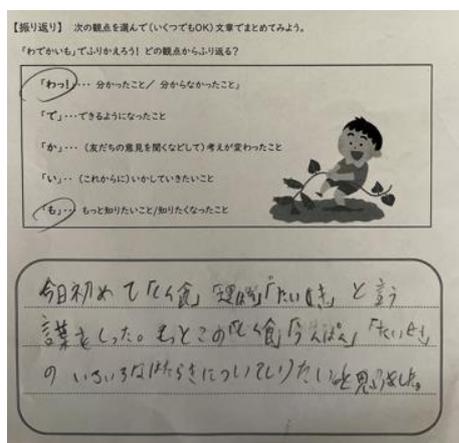
《特別の教科道徳》



【制作活動後の相互評価】
評価してもらったことをもとに、自分の作品やそれまでの取組に対する振り返りを口頭で発表し合います。

「自分の考えを伝える」→「友だちの考えを自分の考えと比較しながら聞く」→「授業を通して考えたこと」と、自分の考えの変容を意識しながら考えを深めます。

○ 振り返りシート《理科》



振り返りの視点を決めて、文章(2~3行に限定)でまとめます。

取組についての概要 (成果)

教科や単元に応じた振り返り 第5学年

教科の特性や単元によって振り返りを分けている。タブレットによる相互評価においては、他の意見をその場で確認したり、学習過程を振り返ったりして、改善に役立っている。振り返りシートにおいては、字数を制限してまとめることで、「～という話を聞いて、・・・だと思うようになった。」などと、考えを整理して文章を書くようになった。

今後は、ポートフォリオとなった振り返りを生かして、児童の興味・関心を引く導入から課題意識をもたせ、更に主体的な学習ができる授業展開にしていきたい。他の意見を尊重し、自分の考えを深め、理解できたことに自信をもって自ら学んでいく素地を養いたい。